

環境省・オフセット・クレジット認証運営委員会  
(事務局:気候変動対策認証センター)御中

平成 22年 12月 21日

## 妥当性確認結果の概要報告書

妥当性確認の審査結果ならびにパブリックコメントの概要について以下の通り報告いたします。

対象プロジェクト名						
関東・東海・近畿・中国地方における木原造林(株)森林吸収プロジェクト ～ 環境に優しい森林保全プロジェクト ～						
GHG 妥当性確認機関						
当該プロジェクトにおける妥当性確認を行うにあたり、当該プロジェクトに関して一切の利害関係がないことを宣誓します。						
機関名	財団法人 日本品質保証機構					
担当部署名	地球環境事業部					
担当者名	浅川 健一					
担当者 E-mail	asakawa-kenichi@jqa.jp					
担当者電話番号	03-6212-9333					
機関要件への合致	合致					
妥当性確認報告書発行日	2010年12月21日					
審査内容		審査結果概要				
適用妥当性確認・検証ガイドライン		オフセット・クレジット(J-VER)制度 妥当性確認・検証ガイドライン Ver. 1.1				
妥当性確認期間		2010年10月5日～2010年12月21日				
想定排出削減・吸収量	年度	2008	2009	2010	2011	2012
	t-CO2	816	1,294	1,903	2,262	2,412
プロジェクト情報 (A・B)	記載内容が適切であることを確認した。					
適格性要件(C)	適格性要件(R001 ver.3.1)を満足することを確認した。					
排出量・吸収量算定 (I・II)	モニタリング方法ガイドライン(Ver.1.7)及び方法論(R001 Ver.3.1)を満足し、適切な内容であることを確認した。					
モニタリング計画(III～VI)	モニタリング方法ガイドライン(Ver.1.7)及び方法論(R001 Ver.3.1)を満足し、適切な内容であることを確認した。					
その他(D)	記載内容が適切であることを確認した。					



<b>機関の見解 (サマリー・結論)</b>	財団法人 日本品質保証機構(JQA)は、「関東・東海・近畿・中国地方における木原造林(株)森林吸収プロジェクト ～ 環境に優しい森林保全プロジェクト ～ 」におけるプロジェクト計画書(Ver.3.1)並びにモニタリング計画書(Ver. 3.1)の妥当性を確認した。その結果、本プロジェクト計画書及びモニタリング計画書が、オフセット・クレジット(J-VER)制度実施規則(Ver.2.2)、モニタリング方法ガイドライン(Ver.1.7)及び方法論 No.R001(Ver.3.1)により定められた適格性基準・方法論詳細に依拠して作成されていることを確認し、不確かさ及び誤りの評価結果が4.1%となり、重要性の判断基準の10%未満であることから、妥当性確認意見は無限定適正意見であることを表明する。
----------------------------	---

**パブリックコメントの概要**

パブリックコメントの募集期間： 2010年9月22日～10月5日

コメント： なし。

妥当性確認機関の見解：上記募集期間においてJQAのホームページを通じてプロジェクト計画書及びモニタリング計画書についてパブリックコメントの募集を実施したが、コメントはなかった。